| 1. 科目名(単位数) | 肢体不自由教育 I (2 単位) | 3 科目番号 | SSMP2452 SCMP2452 | | |
|-------------------------------|--|---------------------|----------------------|--|--|
| 2. 授業担当教員 | 工藤、傑史 | | | | |
| 4. 授業形態 | 講義、グループ討議 | 5. 開講学期 | 秋期 | | |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 | | | | | |
| 7. 講義概要 | 本科目では、肢体不自由児の特徴を理解するとともに、児童生徒一人ひとりのニーズに応じた支援や教育のあり方、指導計画の立て方、指導の実際、評価など、それぞれの留意点について論じる。また、重度重複障害や医療的ケアを要する児童生徒への医療との連携による教育のあり方、肢体不自由児の自立を目指した教育を実践していくうえで、将来的展望に立って、教師に求められる役割や、指導、支援のあり方について考察する。 | | | | |
| 8. 学習目標 | 【期待される効果】以下に関して理解し、説明することができる。 ① 肢体不自由児の発育・発達・健康特性に関する基礎知識 ② 肢体不自由児教育の歴史と今日的な課題 ③ 重度重複障害児のニーズに応じた指導と医療的ケア ④ 自立活動の意義や肢体不自由児の具体的な指導のあり方 | | | | |
| 9. アサイメント (宿題)及びレポー ト課題 | 適宜、ワークシート、レポートを実施します。 | | | | |
| 10. 教科書・参考書・ 教材 | 【教科書】安藤隆男・藤田継道編著『よくわかる肢体不自由教育(第2版)』ミネルヴァ書房、2023。 *その他、配布資料を用いて授業を進めていく。 | | | | |
| 11. 成績評価の規準と 評定の方法 | ○成績評価の規準 1. 肢体不自由教育における自立活動を理解し、説明できるか。 2. 自立活動の個別の指導計画や指導案づくりを理解し、現場に対処できるようになっているか。 ○評定の方法 以下を総合的に検討し、判断する。 1 積極的参加(発言、討議、態度、シートの取り組み等) 総合点の40% 2 レポート(模擬授業、テストを含む) 総合点の60% *なお、本学規定の「3/4以上の出席」が単位修得の条件であることも判断規準となる。 | | | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | インクルーシブ教育システムの構築が進む中、肢体不自由のある幼児児童生徒の教育の場も広がりを見せており、通常の学級に在籍するケースも増えています。本講義を通じて肢体不自由教育の正しい知識を学び、専門性を高め、多様な学びの場で活かせるようにしましょう。 | | | | |
| 13. オフィスアワー | 授業前後の休憩時間等 | | | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | | | |
| ** ** p 10 | 松米中亞 | 까선 <u>괴</u> 즈 ≒田 日목 | | | |

| 14. 授業展開及び授業内容 | | | | | | |
|----------------|---|------|--------------------------------------|--|--|--|
| 講義日程 | 授業内容 | | 学習課題 | | | |
| 第1回 | オリエンテーション、肢体不自由の定義と理解① - 骨格と関節- | 事前学習 | 教科書 p2-7を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | | |
| | | 事後学習 | 第1回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | | |
| 第2回 | 肢体不自由の定義と理解② 一筋肉と神経系一 | 事前学習 | 教科書 p8-11を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | | |
| | | 事後学習 | 第2回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | | |
| 第3回 | 肢体不自由の定義と理解③ -脳機能と診断、医学的理 解- | 事前学習 | 教科書 p12-17を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める | | | |
| | | 事後学習 | 第3回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | | |
| 第4回 | 肢体不自由の定義と理解④ 一脳性まひ(脳性疾患)- | 事前学習 | 教科書 p18-21 を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | | |
| | | 事後学習 | 第4回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | | |
| 第5回 | 肢体不自由の定義と理解⑤ - 重度・重複化とその要因、心理特性- | 事前学習 | 教科書 p22-25 を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | | |
| | | 事後学習 | 第5回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | | |
| 第6回 | 肢体不自由の定義と理解⑥ 一行動特性、社会的理解一 | 事前学習 | 教科書 p26-29 を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | | |
| | | 事後学習 | 第6回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | | |
| 第7回 | 肢体不自由教育の歴史と発展① 萌芽期 (戦前) | 事前学習 | 教科書 p56-61 を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | | |
| | | 事後学習 | 第7回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | | |
| 第8回 | 肢体不自由教育の歴史と発展② 草創期、学習指導要領制定、義務制、自立活動の成立(戦後) | 事前学習 | 教科書 p62-71 を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | | |
| | | 事後学習 | 第8回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | | |

| ## o 🗆 | 学校教育(肢体不自由)の現状と課題(特別支援学校、 | 事前学習 | 教科書 p74-83 を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | |
|----------------|---|------|--|--|--|
| 第9回 | 特別支援学級、通級による指導、通常学級) | 事後学習 | 第9回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | |
| 第10回 第11回 第12回 | 教育課程と教科等の指導 重度・重複障害児の教育① - 医療的ケアー 重度・重複障害児の教育② - 食事、排便、姿勢づくり 他- | 事前学習 | 教科書 p112-127 を読み、テーマについて 要点をまとめ、理解を深める。 | | |
| | | 事後学習 | 第 10 回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | |
| | | 事前学習 | 教科書 p92-95 を読み、テーマについて要点をまとめ、理解を深める。 | | |
| | | 事後学習 | 第 11 回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | |
| | | 事前学習 | 教科書 p96-109 を読み、テーマについて 要点をまとめ、理解を深める。 | | |
| | | 事後学習 | 第 12 回の学習内容を再確認し、説明できるようにする。 | | |
| 第13回 | 自立活動と指導法① -身体の動き、人間関係の形成- | 事前学習 | 教科書 p136-147 を読み、テーマについて 要点をまとめ、理解を深める。 | | |
| | | 事後学習 | 第 13 回の学習内容を再確認し、説明できる ようにする。 | | |
| 第14回 | 自立活動と指導法② -コミュニケーション、チームによる指導と 評価- | 事前学習 | 教科書 p148-153を読み、テーマについて 要点をまとめ、理解を深める。 | | |
| | | 事後学習 | 第 14 回の学習内容を再確認し、説明できる ようにする。 | | |
| 第15回 | 教員の専門性 地域支援 他 | 事前学習 | 教科書 p170-177 を読み、テーマについて 要点をまとめ、理解を深める。 | | |
| | | 事後学習 | 第 15 回の学習内容を再確認し、説明できる ようにする。 | | |
| 期末試験 | | | | | |